

No.98 事業名 学校施設の耐震化事業	23年度 予算額	126,900 千円	新規 拡大 継続
----------------------	-------------	------------	----------------

### 1 事業目的（趣旨）

学校施設は、児童・生徒が一日の大半を過ごす学習、生活の場であるとともに、非常災害時には地域住民の応急避難場所としての重要な役割を担っており、地震に対する安全性を確保することが喫緊の課題である。本市学校施設整備計画に基づき、学校施設の耐震化を推進し、安全・安心な学校づくりを図るものである。

### 2 全体の事業内容

#### (1) 内 容

豊岡市学校施設整備計画（平成19年3月30日策定）に基づき、昭和56年以前に建築された20校75棟の耐震化を図るとともに老朽化した施設の改修を行う。

#### (2) 事業期間

平成19年度から概ね10年間

#### (3) 事業主体

豊岡市

#### (4) 全体事業費（補助率・負担率等）

約37億円（小・中学校）

### 3 23年度予算

#### (1) 予算額

126,900千円

#### (2) 事業内容

・五荘小学校耐震補強・改修工事

教室棟（棟番号①-1）RC造3階建 床面積2,000㎡

便所・廊下棟（棟番号④）RC造3階建 床面積229㎡

工事監理委託1式

・五荘小学校耐震補強・改修実施設計委託4棟（次年度以降工事分）

### 4 その他参考事項（事業内容の詳細等）

五荘小学校教室棟（棟番号①-1）（現況I s値=0.39）

五荘小学校便所・廊下棟（棟番号④）（現況I s値=0.30）

※I s値0.3未満は、震度6強で倒壊等の危険性が高いとされている。

担当課名【教育総務課】（内線2701）

No.99	事業名	コウノトリ育むお米を使用した米飯給食	23年度 予算額	7,990 千円	新規 拡大 継続
-------	-----	--------------------	-------------	----------	----------------

1 事業目的（趣旨）

環境教育の推進を図るため、平成21年4月から完全米飯給食の中で週1回コウノトリ育むお米を使用している。さらに平成23年4月から週2回使用することにより、より一層の環境教育の推進と安全安心な給食の提供及び地域の食に係る産業・環境に配慮した農業の育成を図る。

2 全体の事業内容

(1) 内 容

米飯給食は週5日実施しているが、その内コウノトリ育むお米の使用を週1回から週2回とする。

(2) 事業期間

平成23年4月～平成24年3月

(3) 事業主体

豊岡市

3 23年度予算

(1) 予算額

7,990 千円

(2) 事業内容

コウノトリ育むお米 1回増加 3,995 千円

No.100	事業名	豊岡給食センター炊飯施設の整備	23年度 予算額	51,628 千円	新規 拡大 継続
--------	-----	-----------------	-------------	-----------	----------------

### 1 事業目的（趣旨）

豊岡給食センターに炊飯施設を増設することにより、現在米飯を委託炊飯している経費を副食費に回すことができ、給食内容の充実を進めることができる。また、この整備により、他センターと同様自炊対応となるため、施設間格差の解消を図ることができる。

### 2 全体の事業内容

#### (1) 内 容

豊岡市学校給食施設のあり方計画に基づき、豊岡給食センターに炊飯施設の整備を行う

#### (2) 事業期間

平成23年4月～平成25年8月

#### (3) 事業主体

豊岡市

#### (4) 全体事業費（補助率・負担率等）

264,763千円（国庫補助額 10,584千円）

※H25年度までの概算事業費

### 3 23年度予算

#### (1) 予算額

51,628千円

#### (2) 事業内容

豊岡給食センター炊飯施設実施設計等 7,000千円

車庫建設・BDF施設移転整備等 44,628千円

担当課名【教育総務課（豊岡学校給食センター）】（Tel.23-0345）

No.101	事業名 出石給食センターの改築	23年度 予算額	94,588 千円	新規 拡大 継続
--------	-----------------	-------------	-----------	----------------

### 1 事業目的（趣旨）

豊岡市学校給食施設のあり方計画に基づき、平成25年9月を目途に、新しい出石給食センターを改築し、同時に但東給食センターと旧出石給食センターを廃止する。

新設備の導入により、施設の衛生管理の徹底と安全安心な給食の提供を進める。

### 2 全体の事業内容

#### (1) 内 容

豊岡市学校給食施設のあり方計画に基づき、出石給食センターの用地取得と施設整備を進める

#### (2) 事業期間

平成23年4月～平成25年8月

#### (3) 事業主体

豊岡市

#### (4) 全体事業費（補助率・負担率等）

968,586千円（国庫補助 39,878千円）

※H25年度までの概算事業費

### 3 23年度予算

#### (1) 予算額

94,588千円

#### (2) 事業内容

用地費・設計調査等 94,588千円

（用地面積 4376㎡）

No.102 事業名 <b>子どもの安全確保対策</b>	23 年度 予算額	2,674 千円	新規 拡大 継続
------------------------------	--------------	----------	----------------

### 1 事業目的（趣旨）

子どもたちが安全な学校生活を送るため、スクールガードリーダーを配置し、学校内外の防犯上の危険箇所の点検・評価、学校安全ボランティアや教職員の指導などを行っていく。

また、子どもたちの安全を守るため、小学校新1年生に防犯ブザーを配布するとともに、校区内の安全点検や総合的な安全対策を協議するため、「子どもを守る学校安全対策会議」を設置し、地域ぐるみで子どもたちの安全を確保する。

### 2 全体の事業内容

#### (1) 内 容

- スクールガードリーダーの配置
- 防犯ブザーの配布
- 「子どもを守る学校安全対策会議」の設置

#### (2) 事業期間

平成 23 年度

#### (3) 事業主体

豊岡市

#### (4) 全体事業費（補助率・負担率等）

2,674 千円(左記のうちスクールガードリーダー配置事業 1,679 千円は 国 1/3 県 1/3 補助。その他は、市単独事業)

### 3 23 年度予算

#### (1) 予算額

2,674 千円

#### (2) 事業内容

- 3名のスクールガードリーダーの配置
- 小学1年生への防犯ブザーの配布
- 全ての学校園（44校園）における「子どもを守る学校安全対策会議」の設置

### 4 その他参考事項（事業内容の詳細等）

- 市内 30 小学校への巡回指導と評価の実施
- スクールガード・ボランティアや教職員への指導  
(監督心得、緊急時の対応、巡回場所指示等)
- スクールガード研修会・防犯教室・学警連絡会の講師  
(各学校、中学校区、市単位)

担当課名【こども教育課】（内線 2725）

No.103 事業名 はばたきプランの推進	23年度 予算額	2,465 千円	新規 拡大 継続
-----------------------	-------------	----------	----------------

### 1 事業目的（趣旨）

教育行動計画に基づき、子どもたちが生涯にわたっていきいきと輝くための教育を推進する。そのための取り組みとして、確かな学力の定着を図るとともに、特別支援教育の充実など、個を大切にしながらきめ細かな教育を実施する。また、地域資源を活用した体験学習、教師の指導力向上のための研修会を実施する。

### 2 全体の事業内容

#### (1) 内 容

- ① スクールカウンセラーの配置（安心こども基金「子育て創生事業」）
- ② 校種間連携推進事業（小中連携、小小連携の充実）
- ③ 介助員の就学旅行引率（特別支援教育の充実）
- ④ 指導補助教員の校外学習への参加（社会見学等児童引率のための旅費）
- ⑤ 国委託事業（理科おもしろ推進事業、特別支援教育総合推進事業）
- ⑥ こども夏期大学 【新規】
- ⑦ 教育セミナー 【新規】

#### (2) 事業期間

平成 23 年度

#### (3) 事業主体

豊岡市

### 3 23 年度予算

#### (1) 予算額

2,465 千円

#### (2) 事業内容（新規事業）

##### ○こども夏期大学

「山陰海岸ジオパーク」の「世界ジオパークネットワーク」への加盟認定を機に、子どもたちが市内のジオサイトを巡り、新しい視点で自分たちの地域を見つめ学習することで、ふるさとの新たな魅力を再発見する。

##### ○教育セミナー

小中連携教育、新学習指導要領等新しい時代に対応した教育のあり方を求めてセミナーを開催する。（日本教育新聞社との共催事業）

担当課名【こども教育課】（内線 2727）

No.104	事業名 大韓民国・アメリカとの交流	23年度 予算額	3,428 千円	新規 拡大 継続
--------	-------------------	-------------	----------	----------------

### 1 事業目的（趣旨）

大韓民国慶州市東川初等学校、アメリカシアトル市ウイットマン中学校との国際交流活動を推進し、学校交流、ホームステイなどを通して、外国の歴史文化、生活習慣について理解と認識を深め、国際感覚豊かであるさに誇りをもつ人材を育成する。

### 2 全体の事業内容

#### (1) 内 容

小中学校の児童生徒と東川初等学校の児童、ウイットマン中学校生徒との相互訪問

#### (2) 事業期間

平成 23 年度

#### (3) 事業主体

豊岡市（小学校長会・中学校長会に委託）

#### (4) 全体事業費（補助率・負担率等）

① 大韓民国 3,168 千円（派遣事業は個人負担あり：児童旅費の 1/2 相当額を補助）

② アメリカ 3,557 千円（派遣事業は個人負担あり：生徒旅費の 1/2 相当額を補助  
上限 60 千円）

※ 受入事業は全額市費負担。

### 3 23 年度予算

#### (1) 予算額

3,428 千円

#### (2) 事業内容

交流先	派 遣		受 入	
	予 定 人 員	予定時期	予 定 人 員	予定時期
大韓民国	33 名(児童 30 名)	23 年 7 月	33 名(児童 30 名)	24 年 1 月
アメリカ	17 名(生徒 15 名)	23 年 9 月	23 名(生徒 20 名)	23 年 4 月

### 4 その他参考事項（事業内容の詳細等）

#### ①大韓民国との交流

平成 3 年 11 月に締結した出石町と慶州市の友好親善交流宣言に基づき、小学生児童の相互訪問交流を継続している。

#### ②アメリカとの交流

平成 11 年 3 月の出石中学校とウイットマン中学校の姉妹校提携締結に基づき、相互訪問交流を継続している。

担当課名【こども教育課】（内線 2731）

No.105 事業名 子育てセンターの芝生化	23年度 予算額	3,408 千円	新規 拡大 継続
------------------------	-------------	----------	----------------

### 1 事業目的（趣旨）

地域の子育て支援拠点施設である子育てセンターの園庭もしくは周辺施設に芝生スペースを設けることによって、乳幼児や親子がのびのびと過ごし、ふれあうことのできる場を提供する。

### 2 全体の事業内容

#### (1) 内 容

施設及び面積

- (1) 竹野子育てセンター センター前広場約 400 m<sup>2</sup>
- (2) 出石子育てセンター 出石総合支所空きスペース約 700 m<sup>2</sup>
- (3) 但東子育てセンター 但東市民センター周辺空きスペース約 35 m<sup>2</sup>

#### (2) 事業期間

平成 23 年 5 月～8 月（予定）

#### (3) 事業主体

豊岡市

### 3 23 年度予算

#### (1) 予算額

- ・芝生化事業費 2,806 千円
- ・管理用資材購入費 602 千円

#### (2) 事業内容

芝生化用地の整地等を除き、植栽及びその後の管理作業については可能な限り地域住民等の参画を得ながら行う「鳥取方式」にて推進する。

担当課名【こども育成課】（内線 2531）



No.106	事業名 地域子育て創生事業	23年度 予算額	4,457 千円	新規 拡大 継続
--------	---------------	-------------	----------	----------------

### 1 事業目的（趣旨）

国の経済対策により平成21年度に創設された「安心こども基金」の最重要事業の一つである「地域子育て創生事業」により、地域における子育て力を育み、コミュニティーの活性化等を図り、きめ細やかな子育て支援活動を促進するための事業を行う。

### 2 全体の事業内容

#### (1) 内 容

- ① 発達障害児等育児支援事業（継続）  
臨床心理士及びスクールカウンセラーの派遣事業等により、気になる子どもや保護者に対する支援を行う。
- ② 子育て相談と子育て交流促進事業（継続）  
戸外遊びを奨励し、その場にて子育て指導員や補助員が出向き、子育て情報や子育てに関する相談を受けるなど、子育て支援を行う。
- ③ マイナス1歳からの子育て支援事業（継続・拡大）  
妊娠期から乳幼児期にかけての家庭教育の向上につながる取り組みとして、マタニティママ交流広場（年3回程度）、乳幼児の生活リズム講演会（市内2箇所）、親子で楽しむ共感体験コンサート等を開催する。
- ④ 放課後児童クラブ指導員研修事業（新規）  
放課後児童クラブの指導員の資質向上を図るための研修を行う。
- ⑤ 育児のための情報提供事業（新規）  
育児のための情報提供を行うため、各子育てセンター（6箇所）や各図書館（6館）に育児本を配備し、子育て親子が育児や子育てに関する情報を気軽に取得できるよう環境を整備する。

#### (2) 事業期間

平成21年度～

#### (3) 事業主体

豊岡市

#### (4) 全体事業費（補助率・負担率等）

安心こども基金 地域子育て創生事業 国 10/10

### 3 23年度予算

#### (1) 予算額

- |                   |          |
|-------------------|----------|
| ①発達障害児等育児支援事業     | 2,054 千円 |
| ②子育て相談と子育て交流促進事業  | 465 千円   |
| ③マイナス1歳からの子育て支援事業 | 1,500 千円 |
| ④放課後児童クラブ指導員研修事業  | 150 千円   |
| ⑤育児のための情報提供事業     | 288 千円   |

担当課名【こども育成課】（内線 2541）

No.107 事業名 放課後児童健全育成事業	23年度 予算額	9,256 千円	新規 拡大 継続
------------------------	-------------	----------	----------------

### 1 事業目的（趣旨）

保護者が就労などで昼間家庭にいない小学校の児童及び幼稚園児に対し、授業・保育の終了後に適切な遊び及び生活の場を与えて、その健全育成を図る。

### 2 全体の事業内容

#### (1) 内 容

保護者のニーズに対応するため、市内 30 小学校区のうち 25 校区に 29 クラブ（利用児童数約 930 人）を開設し、事業を実施する。

#### (2) 事業期間

平成 17 年度～

#### (3) 事業主体

豊岡市

#### (4) 全体事業費（補助率・負担率等）

小学生 10 人以上の国庫補助該当児童クラブ

補助基準額に対し 国 1/3 県 1/3 市 1/3

### 3 23 年度予算

#### (1) 予算額

新規開設に係る経費 8,556 千円

耐震診断等に係る経費 700 千円

#### (2) 事業内容

新たに奈佐小学校区・中竹野小学校区・資母小学校区に放課後児童クラブを設置する。

また、現在、放課後児童クラブとして利用している施設の耐震診断等を行うことにより安全安心な施設において、多くの児童の健全育成を図る。

### 4 その他参考事項（事業内容の詳細等）

開設時間 通常月 午後 2 時～午後 6 時 30 分（土曜日は午前 8 時から）

（幼稚園児は、午後 4 時まで）

担当課名【こども育成課】（内線 2541）